

■ 取扱説明書

本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
安全に使用して頂くため、必ず説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
また、お読み頂いた後も、この説明書は大切に保管してください。

■ Instruction

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.
This product is designed and manufactured for use in Japan only.
We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.
The importer shall translate this instruction manual into the appropriate language for the users of this product.
The distributor shall make the users of this product understand the contents of this instruction manual.

■ ご使用前に

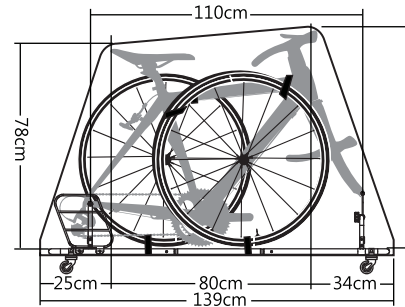
- ・本製品は自転車用のバッグです。それ以外の用途に使用しないでください。
- ・本製品はクイックリリースタイプ専用です。ハブボルト固定タイプにはご使用できません。
- ・品質には万全を期しておりますが、使用前に破損が無いか確認してください。
- ・本製品が破損した場合は、使用しないでください。
- ・梱包用の袋は、乳幼児や小さなお子さまにとって窒息の危険がともないます。開封後は速やかに処分してください。
- ・開封後は各地方自治体の廃棄区分に従い処分してください。

注意 傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

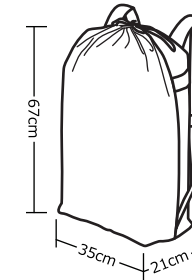
- ・製品の組み立ての際は、手や指を挟まないようご注意ください。
- ・無理に自転車を収納したり、強い衝撃を加えると破損する原因になります。取り扱いにご注意ください。
- ・自転車を収納する際は必ず平坦な場所で行ってください。
坂道や平坦でない場所に設置すると、製品が不用意に転がる等して大変危険です。
- ・クッション材を使用しておりますが、車体を完全に守ることを保証するものではありません。
必要に応じて緩衝材等を使用するなどして、車体への負担が少なくなるようにしてください。
- ・輸行（飛行機輸行）される場合は、ご利用の各種交通機関の規定に従ってください。
- ・防水仕様ではありません。濡れると製品の内側にも浸透しますので、雨天でのご使用時はご注意ください。
- ・使用時の摩擦等により色落ちや色移りの可能性があります。
- ・製品をストーブ等の熱源のそば、直射日光の当たる高温の場所に放置しないでください。
破損、変形、変色、火災の原因になる恐れがあります。
- ・直射日光の当たる場所に長時間放置しないでください。変色や色あせ、色移りの原因になります。
- ・アイロンは掛けしないでください。変形や変色の原因になります。
- ・濡れたり、汚れたまま放置するとカビ・汚損の原因となります。きれいに拭き取ってから保管してください。

■ 製品サイズ / 対応インチサイズ

-バッグ本体



-収納バッグ

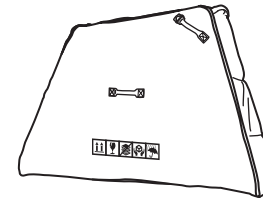


バッグの最大寸法:
W28 x L139 x H88 cm
最大対応ホイールベース: 110cm
対応ホイールサイズ:
26インチ, 27.5インチ, 700C
収納バッグサイズ (収納時):
W21 x L35 x H 67 cm

■ 製品仕様

- ・材質: バッグ: 600Dポリエステル, プロテクションシェル: ターポリン, 組立式フレーム固定台座: スチール
- ・製品重量: 8 kg ・原産国: 台湾

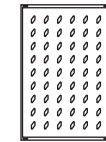
■ 部品一覧 / 各部名称



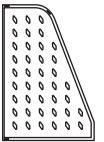
バッグ本体



収納バッグ

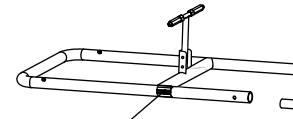


センター用 x 2



サイド用 x 4

プロテクションシェル

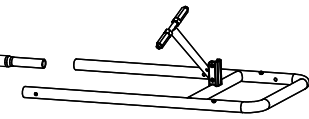


可動パーツ

フロント側



連結パイプ



リア側

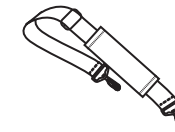
組立式フレーム台座



ディレイラープロテクター



キャスターホイール x 4



ショルダーストラップ x 2



固定ベルト x 8



固定ピン x 4



ハブ軸固定ソケット x 18 (9セット)



ナット x 4



ワッシャー x 8

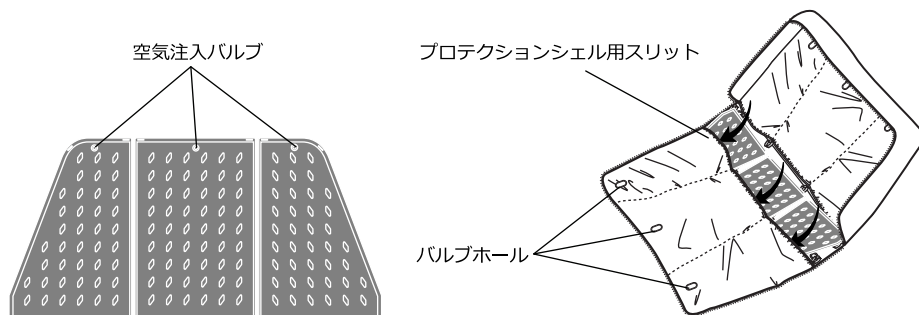


空気圧サンプル

■ 組立方法

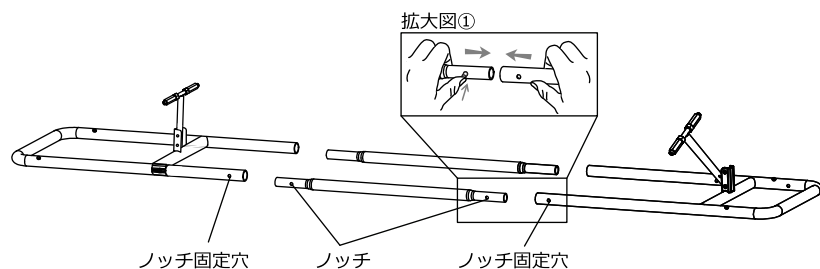
① バッグ本体にプロテクションシェルを入れる

バッグ本体にプロテクションシェルを入れます。バッグ本体内側にあるプロテクション用スリットにプロテクションシェルを各1枚ずつ入れます。このときバッグ本体内側のバルブホールにプロテクションシェルの空気注入バルブを合わせるようにプロテクションシェルを入れてください。



② 組立式フレーム台座を組み立てる

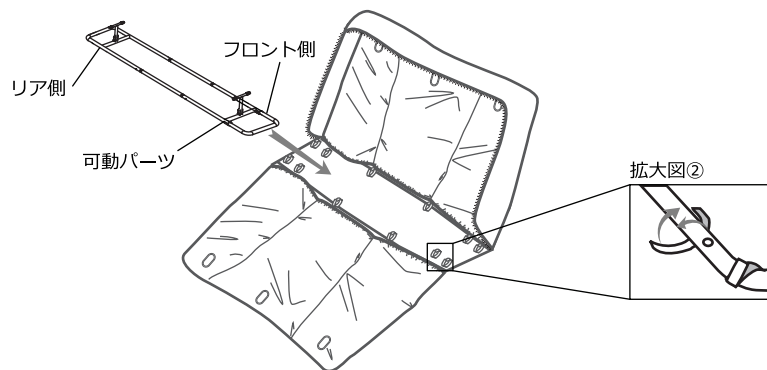
組立式フレーム台座を組み立てます。フロント側とリア側の間に連結パイプを繋げてください。拡大図①のように連結パイプにあるノッチを押しながら組み立てを行ってください。このときノッチがノッチ固定穴にしっかりとはまるように組み立てます。フロント側、連結パイプ、リア側が繋がれば、組立式フレーム台座の組み立ては完了です。



③ バッグ本体に組立式フレーム台座を取り付ける

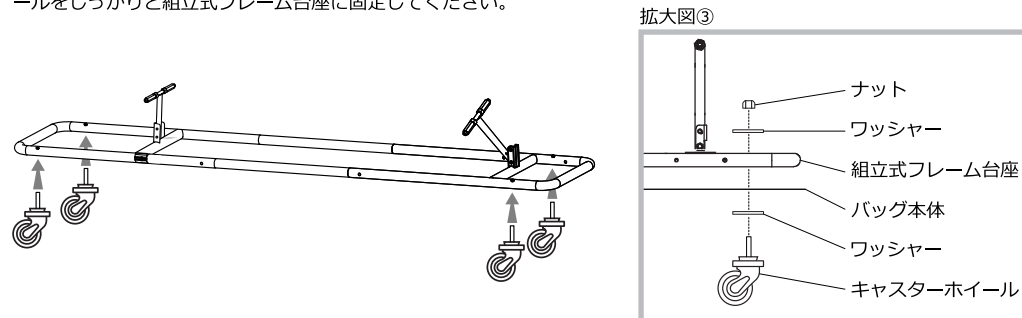
組立式フレーム台座をバッグ本体に取り付けます。下図に従い組立式フレーム台座をバッグ本体の内側に置きます。このときバッグと組立式フレーム台座の方向に注意してください。バッグ本体の内側に置いた組立式フレーム台座をバッグ本体内側の面ファスナーで固定します。全ての面ファスナーを固定を行えば、取り付けは完了です。

※組立式フレーム台座は可動パーツがある方が「フロント側」です。



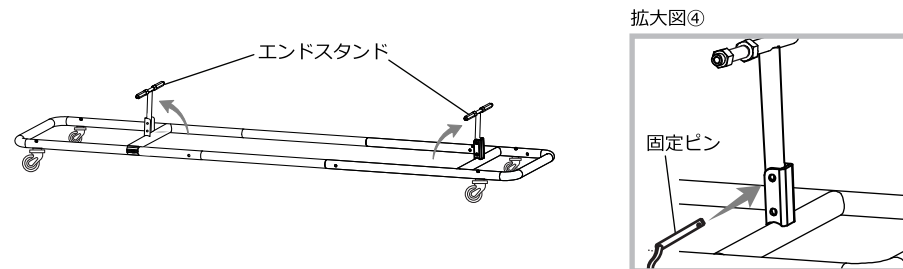
④ 組立式フレーム台座にキャスターホイールを取り付ける

組立式フレーム台座にキャスターホイールを取り付けます。下記の拡大図③に従い、キャスターホイールをワッシャーとナットを用いて組立式フレーム台座に取り付けます。手締めにてナットを取り付けたあと、別途工具を用いてキャスターホイールをしっかり組立式フレーム台座に固定してください。



⑤ 組立式フレーム台座のエンドスタンドを固定する

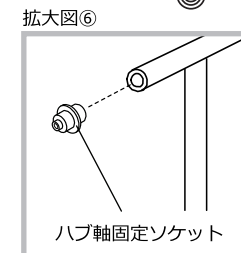
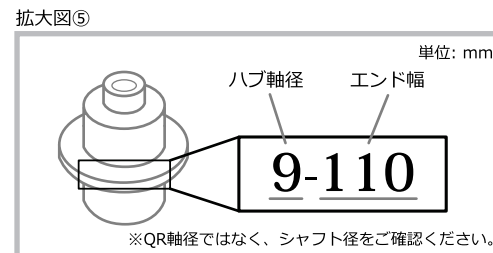
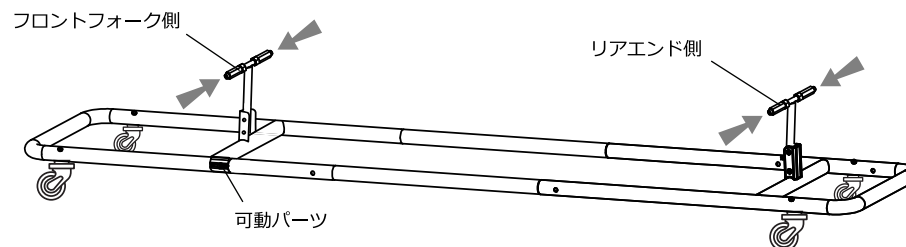
組立式フレーム台座のエンドスタンドを固定します。まず、組立式フレーム台座のフロント側とリア側にあるエンドスタンドを垂直に起こします。次に、下記の拡大図④に従い、固定ピンを差し込み固定します。固定ピンを差し込んだら、エンドスタンドを軽く動かし、しっかりと固定されているかを確認してください。



⑥ 組立式フレーム台座にハブ軸固定ソケットを取り付ける

組立式フレーム台座のエンドスタンド両端にハブ軸固定ソケットを取り付けます。拡大図⑤の表記に従い、バッグに使用する自転車のエンド幅に合わせてハブ軸固定ソケットを選択します。選択したハブ軸固定ソケットをエンドスタンド両端に押し込むように取り付けます。このとき、フロントフォーク側とリアエンド側を間違わないよう注意してください。

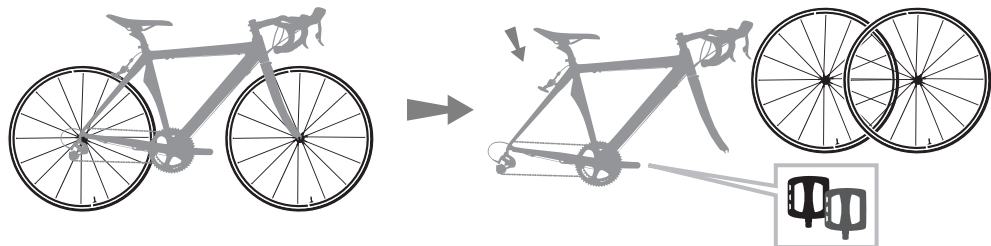
※エンドスタンドの取付部が短く、かつ可動パーツがある方がフロントフォーク側になります。



■ 自転車の収納方法

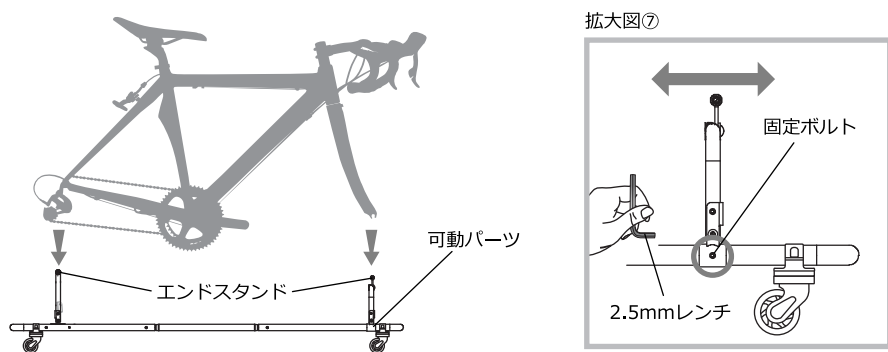
① 自転車からホイール、ペダルを取り外す

バッグに使用する自転車からフロントホイールとリアホイールを取り外します。前後ホイールを固定しているクイックリリースレバーはフレームと組立式フレーム台座の固定に使用します。また、このとき自転車に取り付けているペダルを取り外してください。併せて、サドル位置を一番下まで下げておくとバッグへの収納がスムーズに行なえます。



② 自転車を組立式フレーム台座のエンドスタンドに載せる

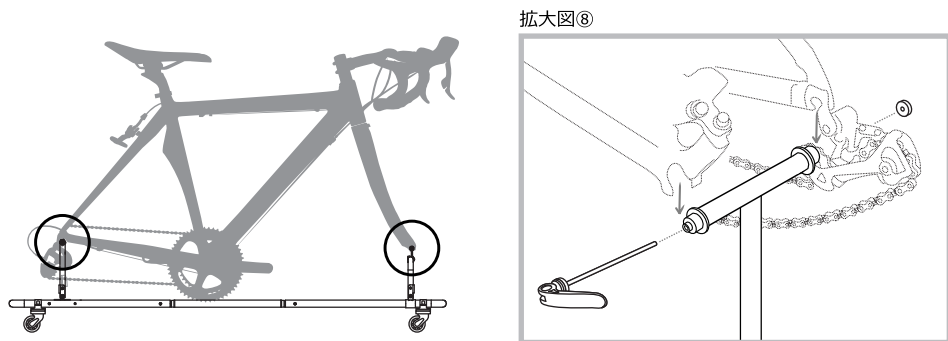
組立式フレーム台座に自転車を載せます。組立式フレーム台座の前後に注意しながら、自転車のリアエンド、フロントフォークエンドをエンドスタンドに載せます。このときフロント側のエンドスタンドは自転車のホイールベースに合わせて位置を調整する必要があります。下記の拡大図⑦に従い可動パーツの位置を調整し、使用する自転車のホイールベースとエンドスタンドの位置を設定してください。設定後、可動パーツの固定ボルトを締め込み、しっかりと固定してください。



※レンチは付属していません。別途ご用意ください。

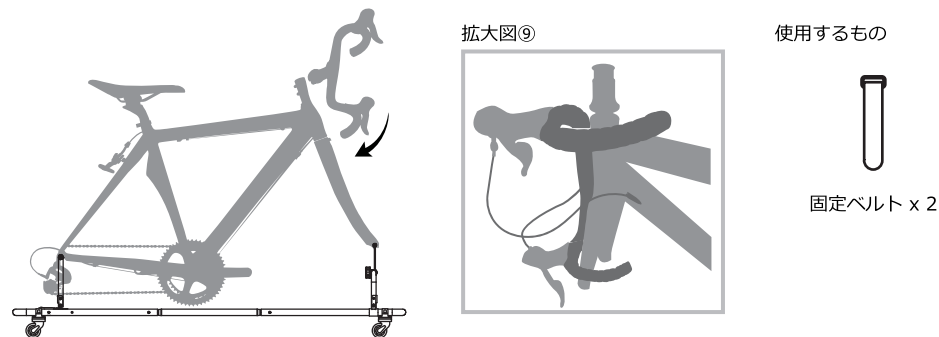
③ 積載した自転車と組立式フレーム台座を固定する

組立式フレーム台座に積載した自転車を固定します。固定には自転車から取り外したクイックリリースレバーをします。エンドスタンドとフロントフォークエンド、リアエンドを下記の拡大図⑧に従い、固定します。固定が完了したら軽く自転車を持ち上げ、エンドスタンドからフロントフォークエンド、リアエンドが外れないかを確認してください。



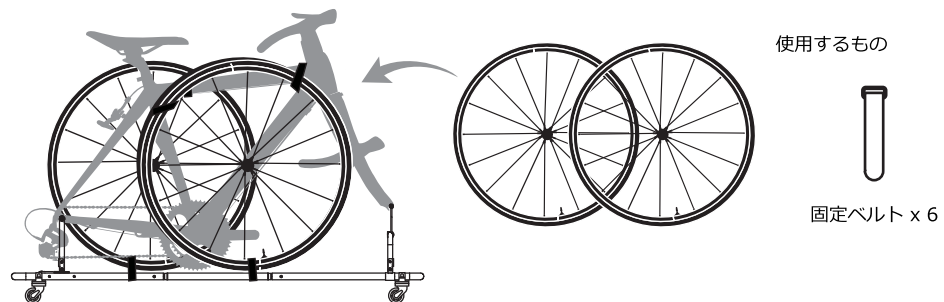
④ ハンドルバーを固定する

組立式フレーム台座に固定した自転車をバッグに収めるため、各部パーツを自転車から取り外します。ハンドルバーをハンドルバー本体、もしくはステムごと取り外します。取り外したハンドルバーは付属の固定ベルトを用いて、下記の拡大図⑨のようにフロントフォークに巻きつけるように固定します。
※フレームへの傷発生を抑える場合は、別途緩衝材やフレームパッドを使用してください。



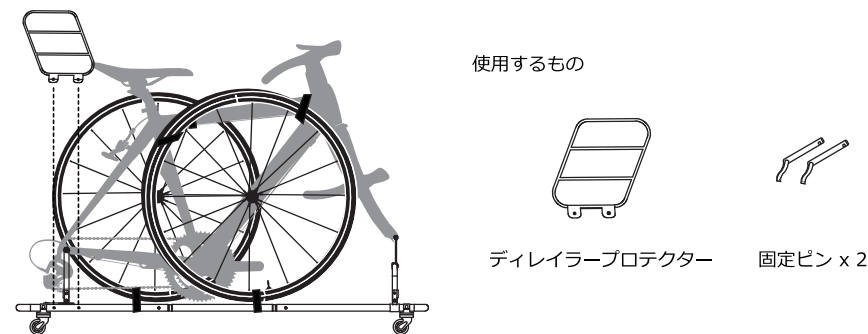
⑤ ホイールを固定する

組立式フレーム台座に固定したフレームに取り外した前後ホイールを固定します。下記の図を参考にしながら、フレームの両サイドにホイールを付属の固定ベルトを用いて固定します。それぞれのホイールは組立式フレーム台座とフレームに対して、計3点で固定を行うようにしてください。固定後は軽くホイールを動かし、しっかりと固定されているかを確認してください。



⑥ ディレイラープロテクターを取り付ける

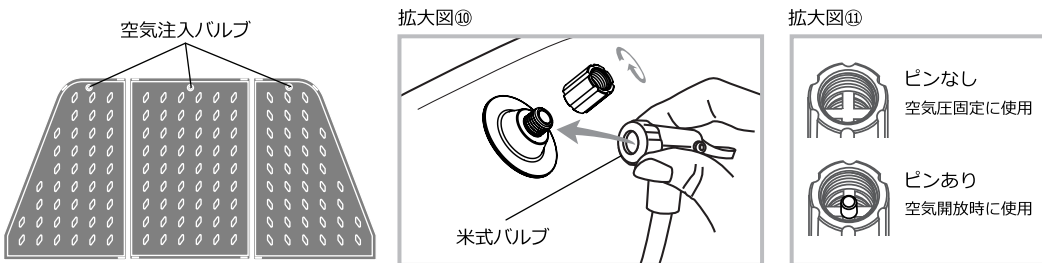
組立式フレーム台座のリア側にディレイラープロテクターを取り付けます。下記の図に従いディレイラープロテクターを付属の固定ピン 2本を用いて組立式フレーム台座に取り付けます。このとき固定しているタイヤにディレイラープロテクターが干渉する場合は、タイヤの固定位置を調整し、再度取り付けを行ってください。



⑦ プロテクションシェルに空気を注入する

バッグ内部のプロテクションシェル用スリットに入れたプロテクションシェルに空気を注入します。プロテクションシェルの空気注入バルブのキャップを取り外し、市販の空気入れを用いて空気を注入します。空気圧は1psi以下、もしくは付属の空気圧サンプルにて空気圧の固さを確認しながら注入してください。空気の注入後、キャップを元の位置に戻します。キャップには表と裏があります。キャップを取り付ける際は取付方向に注意しながら取り付けてください。

【注意】1psi以上の空気をプロテクションシェルに入れないでください。破損の原因となります。



⑧ バッグ本体を閉じる

バッグ本体を閉じます。組立式フレーム台座に固定されている各パーツがしっかり固定されているかを確認の上、バッグ本体のジッパーを閉じます。バッグ本体の移動方法に合わせて、付属のショルダールベルトをバッグ本体上部のフックに取り付けます。バッグ使用前には必ず簡単な動作確認を行い、使用に問題がないかを確認してから使用を開始してください。

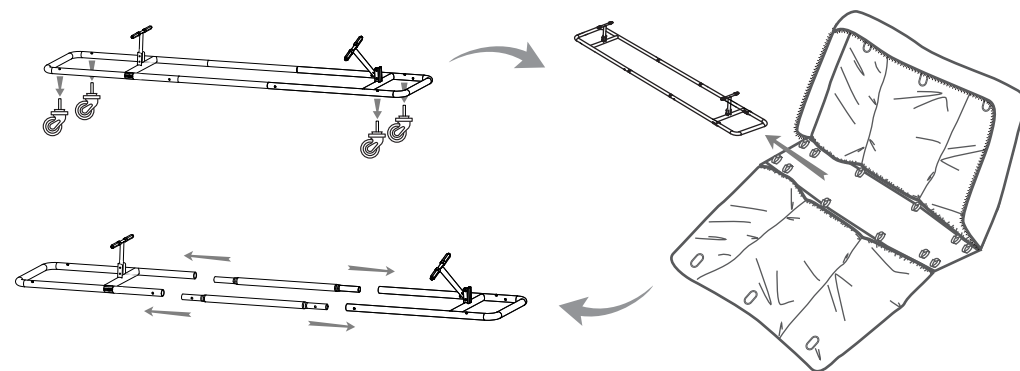


以上でトラペロ AIR の組み立て、及び 自転車の収納は完了です。

■ トラペロ AIRの収納方法

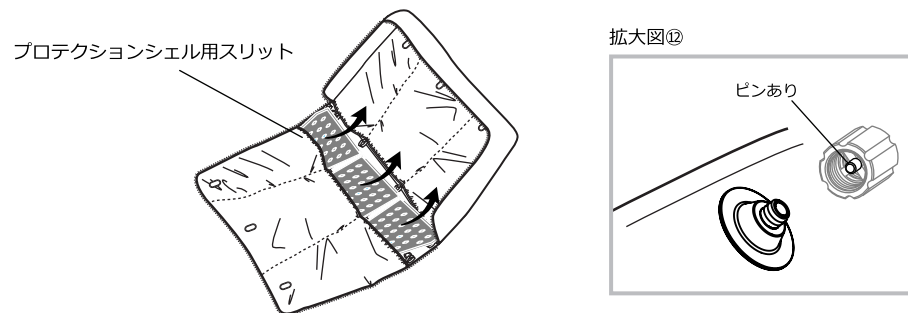
① 組立方法・収納方法に従い、自転車の取り外し・組立式フレーム台座を解体する

本マニュアルの組立方法・収納方法に従い、収納した自転車の取り外し・バッグ本体と組立式フレーム台座を解体します。取り外した各部パーツは失くさないよう注意してください。



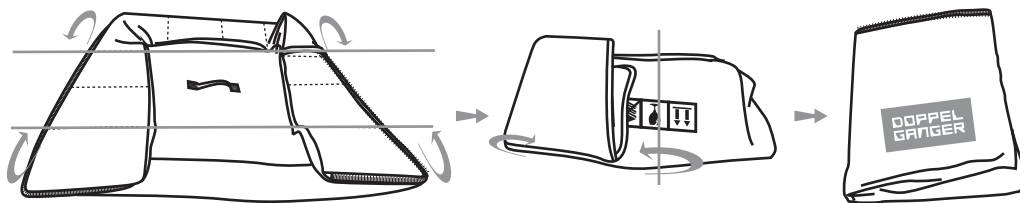
② バッグ本体からプロテクションシェルを取り出す・プロテクションシェルの空気を抜く

バッグ本体のプロテクションシェル用スリットからプロテクションシェルを取り出します。次に、取り出したプロテクションシェルから注入した空気を抜きます。空気を抜く場合は空気注入バルブのキャップを取り外し、キャップのピンがある方を注入口に向けて取り付けることで空気を抜くことができます。



③ バッグ本体を畳む

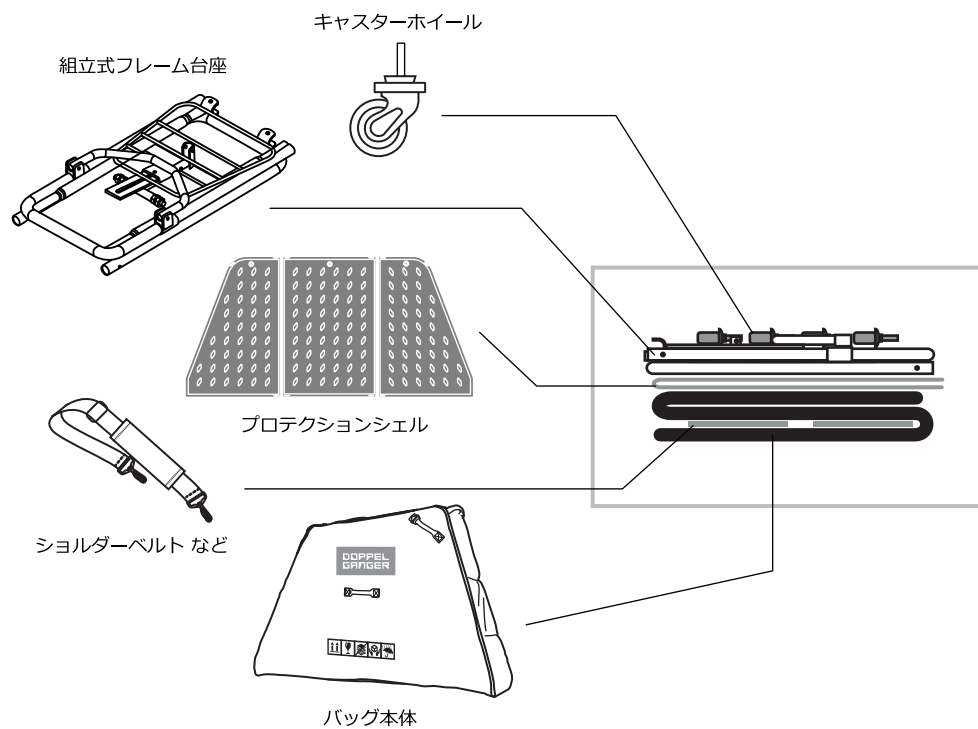
プロテクションシェルを取り外したバッグ本体を畳みます。付属の収納バッグに収まるサイズにするため、下記の手順に従いバッグ本体を畳みます。



- ① 上図のようにバッグを半分に畳みます、次に、バッグを3分割するようにバッグ本体を畳みます。
- ② 畳まれたバッグをさらに3分割に畳みます。
- ③ 以上で完了です。

④ 収納バッグに各パーツを収納する

解体した各パーツ、及び工程③で畳んだバッグ本体を付属の収納バッグに収納します。下記の図のように、バッグ本体、プロテクションシエル、組立式フレーム台座を重ねるようにして収納バッグに収めていきます。このとき、付属の固定ベルトを用いて組立式フレーム台座をまとめると収納しやすくなります。もし、収納バッグへの納まりが悪い場合はプロテクションシエルの空気やバッグの折りたたみを再度確認し、収納サイズを調整してください。



④ 収納バッグを閉じる

全てのパーツを収納バッグに収納したら、収納バッグ上部に設けられたドロークコードで収納バッグを閉じます。



以上でトラペロ AIRの収納は完了です。